

2021

6年生は、29日(月)は指定休業日でオンライン授業です。万が一発熱者がでてでも接触者をつくらず、みんなが修学旅行に行けるようにするためです。だから土・日・月曜日は友達との接触は避けてください。お家の方のご協力、よろしくお願いたします。



大江の国



みんないっぱい考えたね。お友達の考えもしっかり聞いて反応していました。とても楽しい道徳の授業でした。

11月26日
No.109

文科省のアーカイブ動画撮影がありました。

文部科学省では、「特別の教科 道徳」の趣旨や理念の実現を図るため、「考え、議論する道徳」の授業づくりの参考となる映像資料等をホームページに提供しています。現行学習指導要領下において、改訂の方向性を見据えた工夫がなされている取組として、本校の事例を紹介することになりました。全国の教師がお手本として視聴します。2年2組さんには、映像許可同意書等、大変お世話になりました。ありがとうございました。



カメラに興味津々

さて、子どもたちは、授業が始まる前から超ご機嫌で、テンションが高かったです。道徳の調査官や撮影班の方々にも、物怖じせず仲良くなっています。みんな笑顔です。

授業が始まりました。みんな切り替えが早い！お勉強モードのスイッチがすぐ入りました。今回は「節度・節制」の学習です。「どうして物を大切にできるかな」をめあてにして、深く考えました。まず、落書きされて喜んでいる自由帳の気持ちと対比して、落書きをされた教科書の気持ちを考えてい

きました。そしてどんどん日常の物について考えを広げていき、物を大切に使うとどんなよいことがあるかまで考えていきました。使う人にとって、買ってくれた人にとって、お父さんお母さんにとって、作っている人たちにとって・・・自分が物を大切にするとみんなニコニコ笑顔になる・・・そればかりか、もっと多面的・多角的に考えて「例えば鉛筆は自然の命からできている。大切に使うことで自然や地球も大切にすることになる。」と発言した人もいました。環境問題を考えて「ビニル袋を大切にすることも世界中の人たちが幸せになる」と言った人もいました。2年生で「物を大切にすると・・・」と考え、これだけ広く大きく深く考えられたことに、道徳の調査官もびっくりされていました。ICTも効果的に活用していました。タブレットで撮ってきた自分の大切な物の写真に吹き出しをつけ、自分へのメッセージを書き提出。画面共有してみんなの考えを知ることができました。この動画がアップされたら全国の先生たちの大きな学びになることでしょう。2年生はよくがんばりました。2年部の先生方も協力してよい授業を創ってくれました。子どもたちも先生方も生き生きと活躍していました。



授業の後は授業者と調査官との対談がありました。道徳の時間で大事にしていることやICTの効果などについて授業者の思いを話していました。



自分の言葉で学習の振り返りをしました。物を大切にしたいなあという気持ちがう〜〜んと高まりました。

親子道徳 お世話になりました

親子道徳、お世話になりました。各学年で工夫

を凝らして実施していましたね。特に1年生。学習する前は、自分の長所を言える人がとても少なかったそうです。今まで考えた事もなかったかな。お家の人から自分のよいところがいっぱい書いてあるお手紙をもらいました。みんな真剣に読んでいました。嬉しくて泣きだす子どもたちもいました。このお手紙は一生の宝物になりますね。ご協力ありがとうございました。

お家の人からのお手紙。うれしいね。

